# 協議事項

秋田県の精度管理評価指導基準及び改善指導について

## 資料3

【資料3-1】	秋田県の精度管理評価基準及び改善指導に	$P.1 \sim 2$
	ついて	
【資料3-1別紙1】	令和4年度肺がん検診精度管理調査結果及	P.3~8
	び改善に向けた取組	

【資料3-2】	令和5年度秋田県の肺がん検診精度管理評	P.9
	価(案)	
【資料3-2別紙1】	(市町村)	P.10~12
	肺がん検診の技術・体制的指標、プロセス	
	指標数値	
【資料3-2別紙2】	(事業団・厚生連)	P.13~14
	肺がん検診の技術・体制的指標、プロセス	
	指標数値	

## 秋田県の精度管理評価基準及び改善指導について

## 【概要】

#### 1 精度管理の根拠

「がん検診事業評価の在り方について」及び「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」において、「技術・体制的指標(事業評価のためのチェックリスト)」等により実施状況を把握するとともに、「プロセス指標」に基づく評価を行うことが不可欠とされている。

#### 2 精度管理の指標

がん検診の事業評価として、一義的にはアウトカム指標としての死亡率により行われるべきであるが、死亡率減少効果が現れるまでに相当の時間を要すること等から、「技術・体制的指標(事業評価のためのチェックリスト)」と「プロセス指標(がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応適中度、がん発見率)」による評価を徹底することが適当である。

## 3 肺がん等部会における取り扱い

平成28年度から、国立がん研究センターが示す精度管理評価の手順を参考に、評価のフィードバックのための指導基準を設け、文書による改善・指導を行うこととしている。

## 4 令和4年度肺がん検診精度管理調査結果及び改善に向けた取組(報告)

別添資料3-1別紙「令和4年度肺がん検診精度管理調査結果」及び「令和4年度調査結果に基づく改善に向けた取組について」参照。

令和4年度において調査を行った市町村及び検診機関に対し、自施設の結果を個別に通知した。また、指導対象となった市町村及び検診機関に対しては改善指導をしている。

なお、調査結果は県ウェブサイトに掲載している。

#### 【協議事項】

#### 1 令和5年度の精度管理評価基準(案)

別添資料3-2「令和5年度秋田県の肺がん検診精度管理評価(案)」参照。

## 2 評価結果の通知及び公表※について(案)

市町村、検診機関名の公表については、「市町村は「公」であり、「公」から検診事業を委託された検診機関の「委託された検診事業そのものの評価」を公表するものである」という考え方が国立がん研究センターから示されていることから、令和5年度の評価結果について県ウェブサイトに掲載する。

※平成30年度から、精度管理調査の対象に市町村が検診を委託する個別医療機関のうち 「病院」を追加している。また、令和5年度からは能代市保健センターを追加している。これらの検診機関については、精度管理の体制がまだ整っていないことが予想されるため、 当面の間は調査並びに部会及び市町村への調査結果報告を行い、改善指導と結果公表は一 定期間を経てから行う(乳がん部会を除く)。

#### 3 令和6年度の調査について(案)

引き続き、市町村、検診機関(秋田県総合保健事業団、秋田県厚生農業協同組合連合会の実施病院、その他病院、能代市保健センター)に対し調査協力を依頼する。

## 令和4年度肺がん検診精度管理調査結果

## 【調査の目的】

がん検診においては、精度管理を適切に行わなければ効果は得られないため、がん検診の精度管理はきわめて重要です。この調査は、秋田県健康づくり審議会がん対策分科会肺がん等部会が、秋田県で肺がん検診を行っている市町村、検診機関に対し、精度管理が適切に行われているかどうかを知る目的で行ったものです。なお、職域検診や人間ドックはこの調査の対象外です。

## 【調査の対象】

この調査は、肺がん検診を行っている市町村、検診を受託している秋田県総合保健事業団と秋田県厚生農業協同組合連合会の実施病院を対象として行いました。

#### 【調査の種類】

調査は「1. がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査 ( $\bigcirc$  ×回答)」と「2. 精度管理指標値の調査」の2種類を実施しました。

各調査については、次ページ以降を御覧ください。

#### 1 がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査

#### 【調査内容】

がん検診で整備すべき体制については、平成 20 年 3 月の厚生労働省報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の中で、市町村用チェックリスト、検診機関用チェックリストとして整理されています。今回の調査は、令和 4 年 8 月時点で最新のチェックリストを利用し、令和 4 年 度検診についてその遵守状況を調査したものです。

#### 【評価基準】

#### ①市町村

非遵守項目(×)の数により、A0、B1-8、C9-16、D17-24、E25-32、F33以上、Z無回答の7段階に評価し、C以下の市町村には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている市町村もあります。

◇C 以下の市町村

- ・集団検診 横手市、藤里町、三種町、井川町
- · 個別検診 能代市、藤里町、八峰町

#### ②検診機関

非遵守項目(×)の数により、A0、B1-8、C9-16、D17以上、Z無回答の5段階に評価し、B以下の検診機関には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている検診機関もあります。

◇B 以下の検診機関

- ·集団検診 秋田県総合保健事業団
- ・個別検診 能代厚生医療センター

#### 2 精度管理指標値の調査

#### 【調査内容】

市町村に対しては、がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応適中度、がん発見率の5種類について、検診機関に対してはがん検診受診率を除く4種類について調査しました。

## 【評価基準】

秋田県の評価基準は「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の許容値・目標値 と同じです。特に、精検受診率は、精度評価の最も重要な指標と位置づけられており、許容値を下回る 70%未満の市町村には、その理由の調査と報告をお願いしました。なお、検診機関はいずれも許容値 を上回っていました。

#### 〇 精検受診率(市町村)

令和2年度に行った肺がん検診の精検受診率(算定対象年齢:40~69歳)

	要精検者	「大きない」 「 「 精検受診者数	精検受診率
肺がん	(A)人	(B)人	(B/A)%
秋田市	15	12	80.0
能代市	70	60	85.7
横手市	17	16	94.1
大館市	0	0	
男鹿市	13	12	92.3
湯沢市	40	37	92.5
鹿角市	3	3	100.0
由利本荘市	16	13	81.3
温上市 湯上市	23	20	87.0
大仙市	39	36	92.3
北秋田市	11	11	100.0
にかほ市	0	0	
仙北市	11	9	81.8
小坂町	0	0	
上小阿仁村	4	4	100.0
藤里町	4	4	100.0
三種町	4	4	100.0
八峰町	13	7	53.8
五城目町	1	1	100.0
八郎潟町	2	2	100.0
井川町	8	7	87.5
大潟村	26	23	88.5
美郷町	12	7	58.3
羽後町	2	2	100.0
東成瀬村	1	1	100.0
合計	335	291	86.9
		(出典· 地域保健 ·	· 健康増進事業報告)

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

## 〇 精検受診率(検診機関)

令和2年度に行った肺がん検診の精検受診率

検診機関名	胃がん 検 診	大腸がん 検 診	肺がん 検 診	子宮頸がん 検 診	乳がん 検 診
秋田県総合保健事業団	88.8%	79.2%	88.1%	95.3%	91.8%
かづの厚生病院	実績なし	実績なし	実績なし	93.8%	100.0%
能代厚生医療センター	77.3%	66.2%	81.9%	78.1%	86.7%
北秋田市民病院	実績なし	実績なし	実績なし	100.0%	83.3%
秋田厚生医療センター	実績なし	実績なし	実績なし	66.7%	83.3%
由利組合総合病院	70.9%	56.8%	実績なし	100.0%	96.5%
大曲厚生医療センター	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	100.0%
平鹿総合病院	81.8%	51.9%	実績なし	95.5%	91.7%
雄勝中央病院	100.0%	76.4%	93.3%	100.0%	100.0%

(出典:各検診機関から精検受診率報告・健康づくり推進課まとめ)

<sup>(</sup>注)精検受診率は、精検対象者数が多い、少ない等による影響があるほか、年度によって大きく変動することがあります。 また、複数回、受診勧奨をしている場合でも結果として精密検査を受けていない場合もあります。

## 肺がん等検診

精検受診率が70%未満である市町村に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求め、市町村からの回答結果は以下のとおりである。

市町村名	精検受診率(%)	精検受診率が70%未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田市	80.0%		
能代市	85.7%		
横手市	94.1%		
大館市	-		
男鹿市	92.3%		
湯沢市	92.5%		
鹿角市	100.0%		
由利本荘市	81.3%		
潟上市	87.0%		
大仙市	92.3%		
北秋田市	100.0%		
にかほ市	-		
仙北市	81.8%		
小坂町	-		
上小阿仁村	100.0%		
藤里町	100.0%		
三種町	100.0%		
八峰町	53.8%	精密検査受診状況を返信ハガキ及び検診委託医療機関からの情報で確認し、未受診者へは文書等による受診勧奨を実施。 しかし、その後も未受診が続く者への訪問等による勧奨ができなかったことで受診に繋がらなかった。	精検対象者には、早い段階から受診勧奨(文書・電話)を行う。 また、精密検査受診状況について検診委託医療機関と定期的な情報共有を図る。
五城目町	100.0%		
八郎潟町	100.0%		
井川町	87.5%		
大潟村	88.5%		
美郷町	58.3%	のため受診を控えるケースが増えたためと推測する。	毎年度、個別に受診推奨の連絡を行う。その際は、精密検査の必要性、早期発見・早期治療の重要性、がん死亡の上位に肺がんが含まれていることなども伝えながら受診推奨を行う。また、町で実施している様々な事業の際にも、精密検査受診推奨の必要性を啓発していく。定期的にがん検診・その後の精密検査を受診するよう啓発も行う。
羽後町	100.0%		
東成瀬村	100.0%		

#### 肺がん等検診

精検受診率が70%未満である検診機関に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求めるものであるが、指導対象となった検診機 関はない。

検診機関名	精検受診率(%)	精検受診率が70%未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田県総合保健事業団	88.1%		
かづの厚生病院	-		
能代厚生医療センター	81.9%		
北秋田市民病院	-		
秋田厚生医療センター	-		
由利組合総合病院	-		
大曲厚生医療センター	-		
平鹿総合病院	-		
雄勝中央病院	93.3%		

## 令和5年度秋田県の肺がん検診精度管理評価(案)

#### 1 市町村 【資料3-2別紙1】

①市町村チェックリストの遵守状況

A/B/C/D/E/F/Zの7段階に評価した結果、評価分布は次のとおりである。

検診種別	実施	評価分布(市町村数)												
快砂浬加	市町村数	А	В	С	D	Е	F	Z						
集団検診	25(25)	9(5)	16(16)	0(4)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)						
個別検診	4(4)	1(1)	1(0)	2(3)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)						

事務局案 令和 5 年度の秋田県 が指導する対象は、 【 C 】以下とする。

未実施項目 (×) の数で評価。Aが×の数0、B1~8、C9~16、D17~24、E25~32、F33以上、Z無回答。

#### ( )内は令和4年度最終実績

#### ②精検受診率の評価について

「精検受診率が70%未満である市町村」に対し、その原因と改善方法を報告するよう指導する。

#### (参考) 精検受診率 (速報値)

実施 市町村数	90%~	90%未満 ~70%	70%未満	要精検者なし
25(23)	7(13)	12(7)	2(2)	4(1)

<sup>( )</sup>内は令和2年度実績

#### 2 検診機関 【資料3-2別紙2】

①検診機関チェックリストの遵守状況

A/B/C/D/Zの5段階に評価した結果、評価分布は次のとおりである。

検診種別	検診機関	==	評価分布(検診機関数)												
快衫俚加	数	А	В	С	D	Z									
集団検診	2(2)	2(1)	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)									
個別検診	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)									



事務局案 令和 5 年度の秋田県

が指導する対象は、

【 B 】以下とする。

未実施項目 (×) の数で評価。Aが×の数0、B1~8、C9~16、D17以上、Z無回答。

#### ( )内は令和4年度最終実績

#### ②精検受診率の評価について

「精検受診率が70%未満である検診機関」に対し、その原因を報告するよう指導するとともに、委託元市町村との連携した改善を依頼する。

#### (参考) 精検受診率

検診機関 数	90%~	90%未満 ~70%	70%未満	要精検者なし
3(4)	1(1)	2(2)	0(0)	0(1)

( )内は令和2年度実績

秋田県 令和5年度 肺がん検診の技術・体制的指標 (市町村)

(出典:国立がん研究センター事業評価のためのチェックリスト) 資料3-2別紙1

	調査1 検診実施体制整備に関する調査(令和5年度実施体制)																											
		1. 検診対象	会者の情報管理	哩		者の情報管 理	問3. 受診者	への説明、 者への説明	及び要精検	問4. 精	密検査結果の	D把握、精密	検査未受診	者の特定と	受診勧奨		問5. 地域保	R健・健康増	维事業報告			P	86. 検診機関	』(医療機関	)の質の担信	呆		
	問1-1	問1-2	問1-2-1	問1-3	問2-1	問2-2	問3-1	問3-2	問3-2-1	問4-1	問4-2	問4-3	問4-4	問4-5	图4-6	問5-1	問5-2	問5-3	問5-4	問5-5	問6-1	問6-1-1	問6-1-2	問6-2	問6-2-1	問6-2-2	問6-2-3	1
總查項目	だかが、一般では、「おり、「おり、「おり」という。 おいがい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はい はい はい は	対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか	(※実施率に含まない項目) 毎(手紙・電話・訪問等)に行いましたか 受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人	対象者数(推計でも可)を把握しましたか	個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しましたか	過去5年間の受診歴を記録していますか	項目配載された資料を、全員に個別配布しましたが受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」が全	提示しましたか、受診可能な精密検査機関名(医療機関名)の一覧を要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名(医療機関名)の一覧を	宮検査結果の報告を依頼しましたか「問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精	精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を把握しましたか	<b>しくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか</b> 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果が不明の者については、本人も	関(医療機関)、精密検査機関が共有しましたか個人毎の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を、市区町村、検診機	か過去5年間の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を記録しています	受診者を特定しましたが精密検査結果末把握を定義に従って区別し、精密検査末期の検査を表現を表現である。	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか	事業報告)を行いましたかが、人権を持ち、合利4年度地域保健・健康増進が人権診結果や精密検査結果の最終報告(令和4年度地域保健・健康増進	したか き託先(検診機関(医療機関)、医師会など)に報告を求めまきるよう、委託先(検診機関(医療機関)、医師会など)に報告を求めまがん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上で	業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたかが、検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事	報告を求めましたがと機関(医療機関)、精密検査機関、医師会など)にあよう、委託先(検診機関(医療機関)、精密検査機関、医師会など)に精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上でき	報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業	委託先検診機関(医療機関)を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか	の精度管理項目」を満たしていましたか仕様書(もしくは実施要網)の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限仕様書(もしくは実施要網)の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限	網)の内容が遵守されたことを確認しましたか検診終了後に、委託先検診機関(医療機関)で仕様書(もしくは実施要検診終了後に、委託先検診機関(医療機関)で仕様書(もしくは実施要	検診機関(医療機関)に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか	したか したか に変機関)毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしま	ドバックしましたか、問題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィー上記の結果を心まえ、課題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィー	未実施項目数(調査1)
秋田県の実施率 秋田市 (集団)	100%	71% X	11% X	93%	100%	96%	100%	96% O	89% O	100%	100%	96% O	93%	96% O	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	89% X	75% △	68% X	68% △	68% △	3
能代市(集団)	0	X	×	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	3
横 手 市 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	X	2
大館市 (集団)	0	×	×	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	1
男 鹿 市 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	Δ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	1
湯 沢 市 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
鹿角市 (集団)	0	×	×	0	0	0	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	1
由利本荘市 (集団)	0	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	1
潟 上 市 (集団)	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
大仙市 (集団)	0	×	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	X	X	X	5
北秋田市 (集団)	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	X	2
にかほ市 (集団)	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
仙北市 (集団)	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
小坂町 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ο	0	0	0	0	0	0	0	Ο	Χ	Χ	Χ	X	0
藤里町(集団)	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
三種町 (集団)	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
八峰町(集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
五城目町 (集団)	0	X	×	0	0	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	×	X	X	5
八郎潟町 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
井川町 (集団)	Δ	0	×	0	Δ	0	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	0	Δ	X	X	X	×	4
大 潟 村 (集団)	0	0	×	0	Δ	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	0	Δ	Δ	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
美郷町 (集団)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
羽後町 (集団)	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Х	Х	Х	×	4
東成瀬村 (集団)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0
能 代 市 (個別)	0	Χ	×	Χ	0	X	0	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	Х	X	X	X	9
上小阿仁村 (個別)	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
藤里町 (個別)	0	0	×	0	0	0	0	Х	×	0	0	×	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	X	Δ	5
八峰町 (個別)	0	0	X	0	0	0	0	0	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	X	X	X	X	5

○=今年度はすでに実施済みである。X=今年度は実施しない。△=今年度に実施する予定だが、現時点(回答時)ではまだ実施していない。-=今年度は検診を実施していない。

	調査2 精度管理指標把握に関する調査(令和3年度プロセス指標の集計)    188、   第377年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   1880年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   1880年度が変化を表現している。   188、   1887年度が変化を表現している。   1880年度が変化を表現している。   189、   189の変化を表現している。   189、   189の   189の   189の   189の   189の   189の   1890年度が変化を表現している。   189の   189の   189の   189の   189の   189の   1890年度が変化を表現している。   189の   189の														する調査(	6和3年度	プロセス指	票の集計)															
	PE	7. 受診率(受	受診者数)の質	集計	回8. 1mカケ 険群中の喀痰 率」、「肺が			古」、   高心  紀布中の回収  回収率」の集		問9. 要精	険率の集計			問10. 精検	受診率・未発	受診率の集計	+		問11. がん	発見率の集計	+		]12. 陽性反応	が適中度の	集計	問13. 早期		(肺がん:臨) 合)の集計	床病期〇~				
	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問8-1	問8-1-1	問8-1-2	問8-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3				1
調查項目	受診率の集計	受診率の性別・年齢5歳階級別の集計	受診者数の検診機関別の集計	受診者数の検診受診歴別の集計	「肺がん検診受診者中の同収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器配布割収率」の集計	性別・年齢5歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	要精検率の集計	性別・年齢5歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	精検受診率の集計	性別・年齢 5 歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	精検未受診率の集計	がん発見率の集計	性別・年齢 5 歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	陽性反応適中度の集計	性別・年齢 5 歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	早期がん割合の集計	性別・年齢5歳階級別の集計	検診機関別の集計	検診受診歴別の集計	未実施項目数(調査2)	未実施項目数合計	判定	(参考)令和4年度調査結果
秋田県の実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	93%	100%	100%	100%	93%	100%	100%	100%	100%	90%	100%	100%	100%	83%	100%	100%	100%	83%	100%	0			
秋田市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	B B	В
横手市(集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	X	Δ	1	3	В	С
大館市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	В	В
男 鹿 市 (集団	) 0	Δ	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	1	В	В
湯沢市(集団	) 0	Δ	Δ	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	А	Α
鹿角市(集団	) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	В	В
由利本荘市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	В	В
湯 上 市 (集団 大 仙 市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 5	A B	В
大仙市 (集団 北秋田市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	X	Δ	2	4	В	В
にかほ市(集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A	A
仙 北 市 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	А	В
小 坂 町 (集団	1) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	В	В
上小阿仁村(集団	) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	А	В
藤里町(集団		Δ	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	0	Α	С
三種町 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	X	Δ.	0	Δ	X	Δ	2	2	В	С
八峰町(集団		Δ	0	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	1	В	В
五城目町 (集団 八郎潟町 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ο Δ	Δ	Ο Δ	Ο	0	0	0	0	0	5 0	B A	B A
井川町 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	×	Δ	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	X	Δ	3	7	В	C
大 潟 村 (集団		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A	A
美郷町 (集団	_	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	Х	Δ	Δ	Δ	Δ	×	Δ	Δ	Δ	X	Δ	0	0	0	0	4	4	В	В
羽後町 (集団	) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	В	В
東成瀬村(集団	) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	А	В
能代市(個別		0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0	Δ	0	0	0	Δ	0	0	0	0	Δ	0	0	0	Δ	0	0	0	Δ	0	9	С	С
上小阿仁村(個別	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Α	А
藤里町(個別		Δ	0	0	-	-	-	-	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	X	Δ	Δ	Δ	X	Δ	5	10	С	С
八峰町(個別	Δ Δ	Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	0	5	В	С

## プロセス指標一覧(市町村別)【肺】

許容範囲		要改善
	_	(単位·%)

	要精	検率	精検引	受診率	がん多	<b></b>	陽性反応適中度					
	基準値:2.0%	以下	基準値:90%	以上	基準値:0.03	%以上	基準値:1.6%以上					
			県許容値:70	)%以上								
市町村名	R3(速報)	R2	R3(速報)	R2	R3(速報)	R2	R3(速報)	R2				
秋田市	7.4%	7.2%	87.3%	80.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
能代市	2.3%	2.2%	87.9%	85.7%	0.14%	0.06%	6.06%	2.86%				
横手市	1.2%	0.6%	91.7%	94.1%	0.06%	0.00%	5.00%	0.00%				
大館市	2.7%	-	78.1%	_	0.08%	-	3.13%	_				
男鹿市	4.6%	4.6%	92.3%	92.3%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
湯沢市	0.3%	8.9%	60.0%	92.5%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
鹿角市	0.0%	0.4%	ı	100.0%	-	0.12%	_	33.33%				
由利本荘市	2.1%	2.9%	100.0%	81.3%	0.18%	0.00%	8.33%	0.00%				
潟上市	7.1%	8.8%	89.2%	87.0%	0.19%	0.00%	2.70%	0.00%				
大仙市	1.1%	1.6%	100.0%	92.3%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
北秋田市	3.0%	1.4%	81.5%	100.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
にかほ市	1.9%	-	70.0%	ı	0.00%	1	0.00%	_				
仙北市	0.5%	1.0%	80.0%	81.8%	0.00%	0.09%	0.00%	9.09%				
小坂町	0.0%	0.0%	ı	ı	-	ı	_	_				
上小阿仁村	5.2%	3.3%	66.7%	100.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
藤里町	0.4%	1.5%	100.0%	100.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
三種町	0.8%	0.5%	83.3%	100.0%	0.13%	0.12%	16.67%	25.00%				
八峰町	3.6%	3.0%	84.6%	53.8%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
五城目町	1.1%	1.9%	75.0%	100.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
八郎潟町	2.1%	1.6%	85.7%	100.0%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
井川町	1.9%	3.3%	100.0%	87,5%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
大潟村	3.6%	6.5%	72.2%	88.5%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%				
美郷町	0.7%	0.7%	90.9%	58.3%	0.00%	0.06%	0.00%	8.33%				
羽後町	0.0%	0.6%		100.0%		0.28%		50.00%				
東成瀬村	0.0%	0.6%	-	100.0%	-	0.00%	_	0.00%				
秋田県計	1.9%	1.9%	87.0%	86,9%	0.04%	0.04%	2.20%	2.09%				

出典:(R3)健康づくり推進課調べ R5.11時点

(R2)地域保健·健康增進事業報告

<sup>※</sup>算定対象年齢: 4<u>0~69歳</u> (R2)地域保健※要精密検査者がゼロ人の場合、要精検率を0.0%、その他の指標を"-"で表記している。

<sup>※</sup>基準値は「がん検診事業のあり方について」(令和5年6月厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会) を基にしているが、精検受診率については昨年度の許容値を引き続き使用している。

## 令和5年度 秋田県 肺がん検診の技術・体制的指標 (検診機関)

A:O、B:1-8、C:9-16、D:17以上、Z:無回答 (出典:国立がん研究センター事業評価のためのチェックリスト)

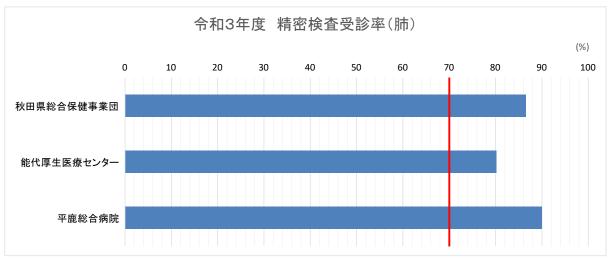
資料3-2別紙2

							1 100	( 1~	砂馍閃	,																			-8, U.																—2別	=
		1 憂診者	への説明	(検診	の際 あ	ろいはそ	わに先い	立って曼	_												調査	1 検診核	機関調査用遵守 -							_						- т								_		
		(1) 喀痰細胞診	<ul> <li>お転を終さい方法について説明しましたか(精密)</li> <li>お転を終さい方法について説明しましたか(精密)</li> </ul>		性」となる場合もあること(偽陽えて、がん検診で必ずがんを見つの有効性(胸部エックス線検査及	う説明) (5) し検 た診	(6) 肺がんがわが国の	_	(1) 煙指数(1日本数X年数)が600以上だった者(2) 煙指数(1日本数X年数)が600以上だった者(2) できます。また、加熱式タバコについるできます。また、加熱式タバコについるできます。また、		、珍養へ秀事すり間では、	(問診)記録は少なくとも5年間は保存	(4) 肺がん診断に適格な胸部エックス線撮影、すな) 肺がん診断に適格な胸部エックス線撮影、すな	2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2	最影機器の重領(直妾・間妾最影、デジタレち(か)胸部エックス線検査に係る必要な機器及び設備	(7) 集団検診を実施する検診機関は、1日あ	(8) る医師などを明示した計画書 の医師などを明示した計画書 す前に胸部エックス線写真撮	家島時や必要時に医師に連絡できる体制を整備。 (9) ※国別検診では回答不要です。また集団検診にお ている場合は回答不要です。	場合は回答不要です。検診では回答不要です。	個別検診では回答不要です。いる場合は回答不要です。	1 収器内料・呼吸器外料・放射線料医師の場合にがん検診に関する症例検討会や誘影講習会」のがん検診に関する症例検討会や誘影講習会」の	開催される「肺がん検診に関する症例検討会や 2)5年間以上の呼吸器内科医、呼吸器外科医	3. ・第一部では、 ・第一部形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と、 ・第二語形形と ・第二語形形形と ・第二語形形と	胸 読影は二重読影を行い、読影に従事する医部 線検査の判定基準と指導区分」の「d」「ユ 線検査の判定基準と指導区分」の「d」「	では、	り 比較誘影の方法は、「誘影を員会等を設置して い 比較誘影の方法は、「誘影を員会等を設置して	(6) 検査の判定基準と指導区分」によって行いまし、※地域保健・健康増進事業報告の要精検者は日	ジェミンリミは「市がした多)ミニミ・ <3	胸部エックス線検査による検診結果は少なくと	は、医師会の仕様書を確認して回答してください(※※仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村の一次の形で委託元市区町村の一次では「一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、	細胞診の業務を委託する場合は、その委託(2)採取した喀痰は、2枚以上のスライドに塗	いましたか固定標本の顕微鏡検査は、	(4) 同一検体から作成	と回答してください。 5 ※がん発見例については必ず見直しを実施がん発見例は、過去の細胞所見の見直しな	(6) 標本は少なくとも5年間は保存していますか	痰細胞診検査結果は少なくとも5年間は保存	町村を介して受診者に結果を通知する場たかへの結果の通知・説明、またはそのため	地域保健・健康増進事業報告に必要な情報に分け、	(※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報。 3 町村や医師会から求められた項目の積極的ない 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果(2)	(するセミナー・講習会を年に1回以上受講さ) 人間催していますか。もしくは、他施設や都) 検診に従事する医師の胸部画像読影力向上の!	当該検診機関に雇用されていないがん検診がしていますか。もかしていますか。もの一を年に1回以上開催していますか。も部精度管理として、検診実施体制や検診結び	<ul><li>したか。</li><li>を後から把握することも可です。</li><li>を後から把握することも可です。</li><li>を後から把握することも可です。</li></ul>	施設の検診結果について、要精検率、精タあった場合は、それを参考にして改善にヒっていますか。あるいは、都道府県の生ヒ	プロセス指標値やチェックリストの遵守状気	170 7.11	(%) ± )
調查項目		明確に説明しましたか、「宮原細胞診で要精密検査となった場合は、受ける必要があること(喀痰細胞診で要精密検査となった場合は、	査はCT検査や気管支鏡検査により行うこと、及びこれらの検目する ************************************	町村や検診機関に対して提供可他の医療機関に精密検査を依頼	がん検診の欠点について説明けではないこと(偽陰性)、の喀痰細胞診による肺がん検	<b>に、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しま</b>	とを説明しましたか	誠の啓発普及を行いましたか	いては、「カートリッジの本数」を「喫煙本数」と読み替えますのでは、「カートリッジの本数」を「喫煙本数」と読み替えますいては、「カートリッジの本数」を「喫煙本数」と読み替えますのでは、「カートリッジの本数」を	問診)、胸部エックス線検査、及び質問の結果、50歳以上でルールカ子があればCと回答してください	レールが多り5.1ば合には、検診ではないす聴取し、かつ、	いますか	導を行いましたか ち、放射線科医、呼吸器内科医、呼吸器外 を行いましたか	を養守している場合このと可能してください。 撮影方法が学しくは医師会等)が仕様書に明記した撮影機器・撮影方法が学する書類のことを指します(世様書以外でも何らかの形で委託機器・撮影方法で用いるごとを指します	ン、フィレムナイズ、EIP売影り与無kktま整備するとともに、機器の日常点検等の管理体	会場に指定されている場合は不要施可能人数を仕様書等に明記しましたか	いに技 で も、 し ま し ま し ま し ま し ま し ま も し ま も し も も し も も し も も も も	おいても、医師立ち合いの下で撮影している場合や、医師が撮影ししていましたか	また集団検診においても、医師立ち合いの下で撮影している場合や、医師が撮影し急時のマニュアルを整備していましたか	おいても、医師立ち合いの下で撮影している場合や、医師が撮影しおいても、医師立ち合いの下で撮影している場合や、医師が撮影し	の有無等)を報告しています門科医師としての経験年数、代記表色の氏名・生年・別層	<b>『『『『『『『『『『『『『』』』。『『『『』』、『『』、『『』、『『』、『』、『『』、『</b>	<b>つ検診機関などで開催される「肺がん検診に関するたすこと</b> たすこと	していますか指します。	市店学会市が山後多を見会属と)って市が山後多におけたたものは、過去に撮影した胸部エックス線写真と比較懸たものは、過去に撮影した胸部エックス線写真と比較懸たのです。	ついまではあります。	定のみです。	市店会会市がい食多を食会高さり「市がい食多ごなけら間なくていますか	年間は	ば 可 で	(施設名)を仕様書等に明記しましたか温固定の上、パパニコロウ染色を行いましたか	<b>杯細胞学会の認定を受けた細胞診専門医と細胞検査士が連携して行</b>	2名以上の技師によりスクリーニングしましたか	<b>;してください。またがん発見例が無い場合でも、見直す体制があれば〇行いましたか</b>		いますか	合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば〇です。の市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になさ	ま区	垣します。 埋に努めましたか 城、治療方法、手術所見、病理組織検査結果など)について、市区	日本肺癌学会等が主催のする症例検討会や読	専門家などを指会等が設置した	てください。また自治体等が集計した指標い。	∞性反応適中度等のプロセス指標値を∞離会、市区町村、医師会等から指導	桐度管理状況を評価し、改善に向けた検討を	判定	
秋田県の実施率・平	π+b≠σ	100% 10	00% 10	00%	100%	100%	100%	67%	100%	,	100%	100%	100%	100%	100%	6 100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	10	00% 100	0% 100	% 1009	6 100	% 100%		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	67%	67%	100%	100'	1%		
(田県総合保健事業団				0	0	0	0		0		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0 0			0		-	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		А	
かづの厚生病院	未実施																																													1
代厚生医療センター	(個別)	0	0	0	0	0	0	x	0		0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	0		0	(	0 0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	х	х	0	0	3	В	
北秋田市民病院	未実施																																													
出厚生医療センター	未実施																																													
由利組合総合病院	未実施																																													
曲厚生医療センター	未実施																																													
平鹿総合病院	(集団)	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	(	0 0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	А	
,	1 I	lacksquare						1	<u> </u>	_		L .				_	<b>L</b>	_	<del> </del>	+	_	_		_		_	_	_		<b>L</b>	_	<del> </del>	_			-							_			+

 $lue{lue{lue{A}}}$   $lue{lue{A}}$   $lue{lue{A}}$  lue

対象年齢:40歳~69歳

	1次検診 受診者数	要精密 検査者数	要精密検査 率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査結 果 「がん」	がん発見率	陽性反応 適中度
	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(C)/(B)	(D)	(D)/(A)	(D)/(B)
秋田県総合保健事業団	20,502	771	3.8	667	86.5	5	0.02	0.65
かづの厚生病院	ı	ı	-	ı	ı	ı	-	ı
能代厚生医療センター	3,547	191	5.4	153	80.1	5	0.14	2.62
北秋田市民病院	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田厚生医療センター	-	-	-	-	-	-	-	-
由利組合総合病院	-	-	-	-	-	-	-	-
大曲厚生医療センター	-	-	-	-	-	-	-	-
平鹿総合病院	1,254	30	2.4	27	90.0	1	0.08	3.33
雄勝中央病院	-	-	-	-	ı	-	-	-
合計	25,303	992	3.9	847	85.4	11	0.04	1.11



(出典:秋田県健康づくり推進課調べ)